

10月14日 2019躍進みやもり祭

活気あふれる宮守の秋

躍進みやもり祭は宮守総合支所前特設会場で開かれ、訪れた市民ら約2,400人が多彩なステージイベントや特産品販売を楽しみました。会場では宮守・達曽部両保育園児や



餅まきで盛り上がる会場

遠野西中生徒のパフォーマンス、豪華景品抽選会などを実施。当日はJAふれあい農業祭も同時開催され、幅広い年代の人でにぎわいました。

10月6日 第14回遠野市継走大会

タスキで繋ぐ14区間59.3km

市内9地区対抗の継走大会は、旧JA小友支店前から市民センターまでの市内を巡る全59.3kmのコースで行われました。各町のチーム構成は、小学生以上の男女14人。選手



スタートの合図で駆け出す1区の選手たち

らは、沿道から送られる声援を背にタスキを繋ぎ、地域の絆を深めました。

【上位成績】

- 1位=綾織町
- 2位=遠野町
- 3位=青笹町

9月24日 市老人クラブ連合会が奉仕活動

奉仕の心で「おもてなし」

市老人クラブ連合会(留場榮一会長)は、社会奉仕の取り組みとして遠野運動公園で清掃奉仕活動を行いました。同運動公園は、ラグビーワールドカップ2019大会駐車場や



環境整備に汗を流す会員

各種イベントなどに利用。活動に参加した会員135人がおもてなしの心を込めて、落ち葉拾いや枯草集め、雑草取りなどに汗を流しました。

9月21日 デイサービスセンター長寿の森踊鹿でお祝い

松崎町の藤齊タカさん100歳

タカさんの100歳を祝う会は同所で開かれ、職員や家族らが祝福しました。附馬牛町で生まれたタカさんは、同町の十次郎さん(故人)と結婚し釜石に居住。戦時中遠野に戻り、農業をしながら5人の子どもを育て上げました。現在は、孫12人、ひ孫14人に恵まれ、同所に通いながら自宅



記念品を受け取り笑顔を見せるタカさん

で元気に過ごしています。

10月28日 2019キリン一番搾りとれたてホップ生ビール初飲み会

とれたての香りを堪能

同会はあえりあ遠野交流ホールで開催。市内ホップ農家やキリンビール関係者ら約400人が来場し、2019年産の一番搾りを味わいました。本年のホップは、夏の温暖な気候の影響を受けた果実のような香りが特徴。参加者は地元の食材が使われたあつまみとともに、豊かに香り立つビールを堪能しました。



とれたての一番搾りでカンパ〜!

10月19日 遠野ユネスコ協会創立50周年記念式典

地域から広がる国際平和

同式典はあえりあ遠野で行われ、ユネスコ協会会員ら約110人が参加し、半世紀に及ぶ活動を振り返りました。役員として活動を支え続ける5人を表彰したほか、同協会に



会員らが活動の発展を誓いました

長年所属する9人とユネスコ関連行事へのボランティア協力校8校に感謝状を贈呈。参加者は、今後の活動に向けて思いを新たにしました。

9月28日 「縁」がつなくハートフル交流会2019お楽しみのついで

涙と笑顔でつながる絆

希望の郷「絆」は東日本大震災後、被災者の仮設住宅団地として建設。全入居者が退出したことから9月末に閉鎖が決定し、同所最後の交流会(花巻人権擁護委員遠野連絡会主催)が開かれました。会には元入居者ら36人が参加し、一緒に過ごした日々



童謡の合唱で笑顔があふれました

に思いを巡らせ、新たな生活に向けて絆を深めました。

9月28日 2019ばすぼる食育まつり

食で育む健やかな成長

「ばすぼる食育まつり」は市総合食育センターで開かれ、家族連れなど約400人が来場。食育について理解を深めました。昔懐かしいかまどで炊いたもち米を使った餅の振る



ポリ袋を使った簡単料理に挑戦する参加者

舞いや学校給食の試食会、新鮮野菜の販売会などを実施。来場者は、さまざまな体験を楽しみながら食の重要性について学びました。

10月5日 “わ”で奏でる東日本応援コンサート2019

音楽でつなく復興の“わ”

東日本大震災からの復興を応援する同コンサート(市民センター自主事業)は、市民センター大ホールで開かれ、市民ら約800人が来場しました。歌手の渡辺真知子さんや



渡辺さん(左)と遠野市民バンドが共演

遠野・花巻・釜石の高校生、市民バンドなどが歌や演奏を披露。来場者は、復興の願いが込められた音色に耳を澄ませ、心一つにしました。

10月3日 遠野北小児童がバリアフリーマップ作り

みんなに優しい街を目指して

遠野北小5年生63人は、障がい者や高齢者に優しい街づくりを考えるため、市内を散策してバリアフリーマップを作りました。児童らは市内のスーパーや公共施設、道路



小さな溝も大きな障害物に

などを車椅子を使って移動。傾斜や段差がある場所などで移動の難しさを体感し、誰もが安心して暮らせる地域社会のあり方を考えました。

イタリア・サレルノ市との姉妹都市締結35周年記念イベント サレルノ祭りでイタリア気分♪

サレルノ祭りは、10月14日、あえりあ遠野交流ホールで開催され市民ら150人が参加しました。

サレルノ市と本市の姉妹都市締結35周年を記念して開催。イタリアで修行を積んだソムリエ・松田幸さん(本市出身)のワインの話や同国ミラノで歌声を磨いた柴田泰孝さん(岩手町出身)

によるカンツォーネライブなどを実施。参加者はパスタやピザ、同国産のワインなどを堪能しながら、柴田さんの力強く伸びやかな歌声に聞き入り、イタリア気分を味わいました。

本年11月末には、姉妹都市締結35周年市民ツアーを実施。市民ら15人がサレルノ市を訪問する予定です。



- 1_35周年を祝福 2_観客を魅了した柴田さん
- 3_松田さんが厳選したイタリアのワインを堪能
- 4_同国シチリア島に滞在し交流した経験を発表する松田吉平さん